

Newsletter

 **日本教育情報学会**
JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION

No.13

1987. 9. 28

=====
事務局：〒158 東京都世田谷区等々力6-39-15 産業能率大学企画室内
日本教育情報学会 運営本部事務局 TEL (03)-724-8993
=====

『第2回教育情報連合研究発表大会 開催報告』

去る8月29日(金)、日本教育情報学会および学習情報研究所の共催による、第2回教育情報連合研究発表大会が、約300名の参加者のもと東京・産業能率短期大学において開催された。

午前の部、全体会では、埼玉大学 手塚晃先生を座長として「これからの教育情報ネットワークはどうあるべきか?」をテーマにシンポジウムが開催された。このシンポジウムでは、特に新しい電子媒体を利用した教育の情報という点に問題を絞って話し合いが進められた。

提案者には、まず、臨時教育審議会の第二部長として、教育における情報化の推進構想をまとめられた、東京大学の石井威望先生。そして、教員養成、再教育を中心課題とし、目下遠隔教育構想を進められている、鳴門教育大学副学長 今堀宏三先生。元国立教育研究所の所長として、同研究所の教育情報センター構想を推進された、日本学術振興会理事長の木田宏先生。新しい情報媒体を利用した放送教育の展開を進められておられる放送大学学園副学長の小林靖雄先生。そして、民間企業、公共機関等においてINS等新しい通信ネットワークを利用した情報システムの開発を手がけられている、野村総合研究所取締役 システムコンサルティング部長の早馬修先生、以上、各界を代表する5名の先生にご登場いただき、それぞれの立場から、教育情報の現状と当面している課題、今後の展望等についてご提言いただいた。

さらに、指定討論者として、東京工業大学 坂元昂先生。さらに大阪大学 深谷哲先生を迎え、教育情報に関して、技術の面、コミュニケーションの面、政策の面、情報の流通の面から、そして、現場の状況と照らし合わせた観点からの問題提起をしていただいた。(詳しくは、後ほど学会誌に掲載する予定。)

また、午後の部では、「産業教育分科会」「教育文献資料・データベース分科会」

「教材資料・データベース分科会」「教育情報処理・教育分科会」「C A I分科会」
「各種学校・専門学校分科会」のそれぞれのテーマ別に6つの分科会に分かれ、総勢
53名による研究発表が行われた。それぞれの研究発表内容については、当日の資料で
もある「研究集録」がまとめられているので、ご希望の方は、事務局までお問い合わせ
させていただきたい。また、今後、学会誌でも幾つかを抜粋し、更に詳細な研究内容を掲
載する予定でいる。

～．

◆講習会の開催案内

学校教育におけるコンピュータ利用

教育におけるコンピュータの利用は、最近文部省の方針もあって、各方面から非常に
関心を持たれておりますが、現状ではいろいろな問題があり、まだまだ十分とはいえま
せん。そこで、教育におけるコンピュータ利用を進め、さらにC A I等を中心としたよ
り積極的な活用について検討を加えるために、コンピュータを使用されている先生方
による実践研究結果の発表や、プログラムの展示を行います。

また、文部省でコンピュータの教育利用の担当をされている霜鳥秋則企画官、および
学識経験者の講演、C A Iの体験、関西経理専門学校が開発された情報ネットワークシ
ステムの紹介等も行います。

- 主催 : 日本教育情報学会 学校教育部会, 学習情報研究所
- 共催 : A S T関西経理専門学校
- 協賛 : 富士通(株)・日本電気(株)・住友電気工業(株)
- 期日 : 昭和62年10月18日(日) 9:30 ~17:00
- 会場 : A S T関西経理専門学校
- 参加費 : 10,000 円
- 定員 : 200名
- 申込先 : A S T関西経理専門学校 TEL. 06-358-1801

☎530 大阪市北区天神橋2丁目北1番2号(地下鉄南森駅下車)

(A, B, C, D, のコース名を記入し、ハガキでお申し込みください。)

★ 当日、学習ソフト、教育情報データベース、教育実践研究資料等、約100本のパ
ソコン教材を展示する予定です。(学習情報研究所)

■プログラム

- 9:50 挨拶／白井善康（AST関西経理専門学校校長）
}
- 10:00 講演／「CAI学習ソフトの作成方法と課題」
} 深谷哲（大阪大学）
- 11:00 講演／「学校教育におけるパソコンの利用」
} 後藤忠彦（岐阜大学）
- 11:50 講演／「学習ソフト，教育情報データベース例の紹介」
} 若山皖一郎（香川大学）
- 12:10 昼食／情報ネットワークシステムの紹介と見学（AST関西経理専門学校）
}
- 13:30 特別講演／「教育におけるコンピュータの位置づけ」
} 霧島秋則（文部省初中局企画官）
- 14:30 CAI実習／〔A・B・C・Dの内1コースを選択（各50名）〕
} 【Aコース】3画面方式ワープロ教室 香川修見（広島電気大学）
3画面方式によるAVシステムは，2画面まで，画面を記憶すること
とができ，一斉授業の中でそれぞれの生徒が自分で進度を調節できる
システム。また，FM-OASYSを利用してCAIによるワープロ
授業を行う。
- 【Bコース】PC-semi AV実習 日本電気㈱
PC-semiによる授業を体験し，さらにPCSCAIによる教材作成
やPCAngelによる教育支援システムなど，トータルなCAIによる
授業の実習。
- 【Cコース】SUMINET実習 住友電気工業㈱
トータリング方式を採用している住友電工のLAN SUMINET 3200と
PC-9801VXを使用し，教室内におけるLANの実際や，ネット
ワーク授業，さらに画面転送，教材転送についての実習。
- 【Dコース】学習ソフト作成実習 富士通㈱
富士通の教材作成システムSCHOOL-ACEを用いたパソコン教材の作成，
特に文書，図形の入力，アニメーションの作成，および学習コース作
成の実習。また，教材データベースの紹介と実習も併せて行う。
- 16:30 終了

● 関連団体開催行事のご案内

第13回全日本教育工学研究協議会全国大会
第1回コンピュータ教育研究協議会全国大会

- 主催 : 日本教育工学協会, 社団法人日本教育工学振興会, 東京教育工学研究会
 ■共催 : 川崎市教育委員会, 財団法人コンピュータ教育開発センター
 ■期日 : 1987年11月20日(金), 21日(土)
 ■会場 : 川崎市総合教育センター (東急田園都市線二子新地駅下車8分)
 ■参加費 : 6,000円
 ■申込先 : 〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1 東京工業大学教育工学研究センター内
 日本教育工学協会 TEL. 03-726-1111(内線 3232)

■プログラム

11月20日(金)

9:30	開会行事／オリエンテーション
10:00	分科会 /ビデオ公開授業と研究協議 (10授業, 授業者の解説と討論者・参加者による研究協議)
12:25	全体会 /講演とシンポジウム「教育に活かすコンピュータ」 〔第1部〕通信衛星による国際シンポジウム (予定) 西之園晴夫 (京都教育大)・家野宰輔 (筑波大) B. Napa (タイ文部省)・M. Selim (ユネスコ)
13:30	教育センター施設見学／新教育機器・教材研究会
15:00	〔第2部〕総合シンポジウム (司会) 大野連太郎 (園田学園女子大) (基調提案) 末武国弘 (神奈川大) (討議) 家野宰輔 (筑波大)・清水康敬 (東工大) 塩原一正 (塩原女子高)

11月21日(土)

9:00	研究発表分科会／6分科会 (予定)
12:50	センター施設見学／新教育機器・教材研究会
14:20	全体会／シンポジウム「自己教育力を育てる教育工学」 (司会) 小池栄一 (神奈川大)・加藤幸次 (上智大)・鴨志田義英 (東京 ・弦巻中)・寒川治雄 (徳島県上勝西小)・水越俊行 (大阪大)
16:20	閉会